

第 65 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会新潟大会

第 60 回全日本特別支援教育研究連盟関東甲信越地区特別支援教育研究協議会新潟大会

第 65 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会新潟大会
(第二次案内)

「一人一人が輝きながら 共に支え合い 未来を創る子どもたち」

～ 共生社会の実現に向けて、私たちはどうつながり合い、

子どもたちの成長をどう支えるか ～

令和 8 年 10 月 15 日 (木)・16 日 (金)



第 65 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会新潟大会を別紙要項のとおり開催いたします。

10 月の新潟は、空が高く澄み渡り、山々は少しずつ色づき始め、移ろう風景が秋の深まりを感じさせてくれます。この美しい季節に全国各地から、子どもたち一人一人の自立と社会参加を目指して支援を続けている皆様や、学校と連携した取組を進めている皆様にご参集いただき、本大会を開催できますことをとても嬉しく思います。

「一人一人が輝きながら 共に支え合い 未来を創る子どもたち ～共生社会の実現に向けて、私たちはどうつながり合い、子どもたちの成長をどう支えるか～」の大会主題の下、日頃の取組の成果や今後のよりよい支援の在り方について学び合える貴重な機会になると考えています。ぜひ、多くの皆様からご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

令和 8 年 6 月 吉日

全日本特別支援教育研究連盟 理事長 名古屋 恒彦

第 65 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会新潟大会 実行委員長 後藤 和広

主催

全日本特別支援教育研究連盟 全日本特別支援教育研究連盟関東甲信越地区特別支援教育研究協議会
新潟県特別支援教育研究会

後援 (予定)

文部科学省 こども家庭庁 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園・こども園長会
全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会
全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 全国特別支援学校知的障害教育校長会
全国特別支援教育推進連盟 公益財団法人日本知的障害者福祉協会
全国手をつなぐ育成会連合会 公益社団法人日本発達障害連盟 日本発達障害学会
新潟県教育委員会 新潟市教育委員会 新潟県小学校長会 新潟市小学校長会 新潟県中学校長会
新潟市中学校長会 新潟県特別支援学校長会 新潟県高等学校長協会 新潟大学教育学部
上越教育大学 新潟県・新潟市小学校教育研究会 新潟県中学校教育研究会
新潟県幼稚園・こども園連盟 新潟県国公立幼稚園・こども園協会
公益財団法人日本教育公務員弘済会新潟支部 一般財団法人新潟県教職員厚生財団
一般社団法人新潟県手をつなぐ育成会

大会開催要項

1 大会主題

一人一人が輝きながら 共に支え合い 未来を創る子どもたち

～共生社会の実現に向けて、私たちはどうつながり合い、

子どもたちの成長をどう支えるか～

2 趣 旨

国際社会の潮流を踏まえ、教育分野において、誰一人取り残さない持続可能で多様性を尊重する共生社会の形成が喫緊の課題となっています。こうした課題認識の下、これまで、インクルーシブ教育システムの構築に向けた様々な取組として、合理的配慮の提供と基礎的環境整備の推進、連続性のある多様な学びの場の一層の充実などが図られてきました。

「令和の日本型学校教育」の実現が示された今、全ての子どもたちのウェルビーイングを確保し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実が求められています。

私たちは従前より、障害の有無にかかわらず、子ども一人一人の教育的ニーズに応じた指導と支援に真摯に取り組んできました。関係機関との連携を強化しながら、子どもたちの自己肯定感や他者理解、協働性を育み、その可能性を最大限に引き出す実践を積み重ねています。

本大会は、こうした長年の実践の中で得られた知見や新たな課題を全国の特別支援教育関係者が一堂に会して共有・深化させるための極めて重要な機会です。

全国から集う皆様と研究協議を深め、目の前の子どもの健やかな成長に繋げることはもちろん、私たち自身のマインドを一層高揚させ、次代の特別支援教育の充実・発展を目指します。

3 大会期日

令和8年10月15日(木)・16日(金)

4 会 場

1日目 開会式・全体会 . . . りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

全特連理事評議員研究協議会

レセプション . . . アートホテル新潟駅前

2日目 分科会 . . . 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

全特連関東甲信越地区理事会

5 参加者

全日本特別支援教育研究連盟構成団体会員

幼稚園・保育園・認定こども園・小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校・高等学校

特別支援学校・大学の教職員・教育委員会・特別支援教育研究者・関係団体の方

特別支援教育に関心のある方

約800名(新潟県特別支援教育研究会関係者含む) 予定

6 日 程 (予定)

第1日目 10月15日(木)

9:00 9:50 10:45 12:00 13:00 14:15 15:50 16:00 16:20 17:35 18:30 20:30

受付	表彰式 開会式	研究報告	昼食	基調報告 行政説明	記念講演	閉会式	移動	研究協議会 理事評議員 全特連	移動	シミュレーション
----	------------	------	----	--------------	------	-----	----	-----------------------	----	----------

第2日目 10月16日(金)

8:45 9:15 12:00 13:15 16:00

受付	分科会①	昼食	分科会②
		理事會 関フロ	

*午前に8分科会、午後に7分科会を実施

*分科会ごとに閉会行事を行い解散

①開会・説明5分②提案20分③質疑10分④提案20分⑤質疑10分⑥休憩10分⑦グループ協議55分⑧助言30分⑨閉会5分
合計165分

7 記念講演 演題：「障害のある子どもたちの世界

～一人一人のニーズに合わせた特別支援が自立を開く～

講師：(株) RIDGE SPECIAL EDUCATION WORKS 代表取締役 **小嶋 悠紀** 様

8 研究報告 三木安正記念研究奨励賞受賞者：(未定)

9 全体会・分科会場

(1) 開会式・全体会・全特連理事評議員研究協議会

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀町3-2
TEL 025-224-5811

*新潟駅から徒歩45分程度(約3km)

*バスのご利用の場合(JR新潟駅から)新潟駅万代口より所要時間15~20分



りゅーとぴあ

(2) レセプション

アートホテル新潟駅前
〒950-0911 新潟市中央区笹口1-1
TEL 025-240-2111

*新潟駅南口より直結



アートホテル

(3) 分科会・全特連関東甲信越地区理事会

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
〒950-0078 新潟市中央区万代島6-1
TEL 025-246-8400

*新潟駅から徒歩27分(約1.7km)

*バスのご利用の場合(JR新潟駅から)新潟駅万代口より所要時間15分



朱鷺メッセ

【駐車場について】

・全体会場・分科会場の駐車場をご利用の場合は、周辺の有料駐車場をご利用ください。

10 分科会

(1) 分科会名・テーマ・討議の柱

午前	分科会名	テーマ	討議の柱
1	特別支援教育コーディネーターの役割	校内支援体制づくり、関係機関との連携の推進	○校内支援委員会及び関係機関との連携における課題とその解決方法
2	通級による指導 (発達障害通級)	発達障害通級の専門性を生かした効果的な指導と連携体制	○自立活動を行うにあたっての担当者の視点と、学校・家庭・関係機関の連携 ○学校・家庭・関係機関等の連携の在り方
3	通級による指導 (難聴通級)	難聴通級の専門性を生かした効果的な指導と連携体制	○語彙の拡充を図るための保護者と在籍学級との連携について ○難聴のある児童生徒に自己理解を促すための指導内容や指導の工夫
4	特別支援学級 (知的障害、肢体不自由等)の教育活動	一人一人が生き生きと輝く特別支援学級 (知的障害、肢体不自由等)の教育活動	○通常の学級において、自分らしく表現するための工夫 ○子どもの興味・関心に寄り添った指導の在り方
5	特別支援学級 (自閉症・情緒障害)の教育活動	一人一人が生き生きと輝く特別支援学級 (自閉症・情緒障害)の教育活動	○具体的な体験を基に、語彙を広げる指導の在り方 ○自他を認め合い、かかわりを深める自立活動の在り方
6	重度心身障害児、医療的ケア児に対する指導・支援	校内体制づくり、保護者・医療機関・学校看護師等との連携	○本人、保護者、メディカルサポートアシスタントとの合意形成のもと、学校での自己管理に向けた指導・支援 ○多職種連携で広がる重度障害児支援の未来
7	不登校傾向の児童生徒に対する支援	関係機関との連携を通じた一人一人の理解と指導・支援	○児童生徒が安心して登校できるための支援について ○学校と保護者や地域、関係機関との連携の在り方
8	キャリア教育	一人一人の社会的・職業的自立に向け、自己選択・自己決定を促すキャリア教育	○職業的自立を含む多様な自立像をどのように示し、その実現に向けた学びの機会をどのようにつくるか ○当事者意識をもった大人を育てるために、今できること

午後	分科会名	テーマ	討議の柱
9	就学支援	就学移行に関する関係機関の連携とその方法	○全てのこどもが安心して学べる学校づくりのための地域連携 ○地域で支える、連続した就学支援の取組
10	通常の学級における特別支援教育	全校体制で取り組む通常の学級を含めた特別支援教育	○生徒の学びを支える全校体制の試み ○児童生徒同士のつながりや所属感を高める活動及び全職員で児童生徒を見守る学校体制の在り方
11	通級による指導 (言語障害通級)	言語障害通級の専門性を生かした効果的な指導と連携体制	○「ことばの教室」の専門性を生かした吃音指導の在り方 ○構音障害の改善に向けた連携の在り方
12	特別支援学校の教育活動	特別支援学校における今日的課題を踏まえた教育課程の編成	○子どもの思いや考えを見取り、支援に生かす授業の在り方 ○「心」の成長に重点を置いた自立活動の指導の在り方
13	ICTの活用	GIGAスクール構想時代の特別支援教育におけるICTの活用	○自立した学びを支えるICT活用とは ○オンラインで行った交流及び共同学習を、児童の生活経験の広がりにつなげるために必要な教師の支援とは何か
14	行動問題に対する指導・支援	小・中・高等学校における児童生徒の行動問題に対する指導・支援	○行動問題に対する指導・支援における効果的な連携の在り方 ○よりよい支援のためのチーム支援、教師間の連携の在り方
15	交流及び共同学習	共生社会実現に向けた取組(交流及び共同学習、余暇活動充実に向けた地域との連携)	○相互理解を促す交流及び共同学習の在り方 ○共生社会の実現に向けた地域との協働の在り方

*新潟大会では、午前と午後に分科会を開催します。

午前と午後の両方の分科会に申し込みをすることが可能です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(2) 提案者
【午前の部】

No.	提案発表者（新潟県外）			提案発表者（新潟県内）		
	所属	職名	名前	所属	職名	名前
1	山梨県 富士吉田市立明見中学校	教諭	親田 悠平	新潟県 村上市立さんぼく小学校	教諭	永井祐里恵
2	鹿児島県 薩摩川内市立亀山小学校	教諭	池水 晃	新潟県 新潟市立荻川小学校	教諭	鈴木 綾子
3	東京都 江戸川区立第六葛西小学校	指導 教諭	星川 則子	新潟県 上越市立大町小学校	教諭	久我かおり
4	京都府 綾部市立綾部小学校	教諭	山内 英代	新潟県 阿賀町立津川小学校	教諭	渡部栄里子
5	栃木県 佐野市立田沼東中学校 佐野市立赤見小学校	教諭 教諭	高野 陽子 須田 祐介	新潟県 長岡市立青葉台小学校	教諭	安中 順子
6	三重県 松阪市立松尾小学校	教諭	篠原かおり	新潟県 新潟県立東新潟特別支援学校	教諭	小林 幸一
7	千葉県 千葉市立星久喜小学校	教諭	仲西 亮人	新潟県 新潟県立吉田特別支援学校	教諭	田村美奈子
8	北海道 札幌市立厚別東小学校	教諭	渡辺 大介	新潟県 新潟県立月ヶ岡特別支援学校見附分校	教諭	松川正太郎

【午後の部】

No.	提案発表者（新潟県外）			提案発表者（新潟県内）		
	所属	職名	名前	所属	職名	名前
9	神奈川県 海老名市立有馬中学校	校長	浅井 大輔	新潟県 長岡市教育委員会子ども未来部 こども家庭センター発達支援担当係 長岡市教育委員会教育部学校教育課 特別支援教育係	副所長 係長	高野 理恵 船山 和利
10	山形県 真室川町立真室川中学校	教諭	河津 光	新潟県 新発田市立御免町小学校	教諭	田邊 美紀
11	埼玉県 入間市立豊岡小学校	教諭	宮岡 智子	新潟県 長岡市立新町小学校	教諭	高松 敏之
12	群馬県 群馬大学共同教育学部 附属特別支援学校	教頭	真下 和将	新潟県 新潟県立新発田竹俣特別支援学校	教諭	山本 綾
13	長野県 岡谷市立小井川小学校	教諭	小室 惟	新潟県 新潟市立結小学校	教諭	和泉 貴大
14	茨城県 大子町立だいが小学校	教諭	中村 玲子	新潟県 上越市立保倉小学校	教諭	金子 千恵
15	岡山県 健康の森学園支援学校	教諭	渡邊 早紀	新潟県 南魚沼市立総合支援学校	教頭	前田 恵子

1.1 大会申込みホームページ

令和8年6月に、下記のホームページに申込みリンクを掲載する予定です。

新潟県特別支援教育研究会のホームページ

<http://www.niigata-inet.or.jp/kentokusiken/>

全日本特別支援教育研究連盟のホームページ

<http://zentokurenhp.world.coocan.jp/>

1.2 その他

大会参加に関する追加情報がある場合は、新潟県特別支援教育研究会のホームページに情報をお知らせいたします。

新潟県特別支援教育研究会のホームページ

<http://www.niigata-inet.or.jp/kentokusiken/>

1.3 大会事務局

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1-207-3 新潟市立鏡淵小学校内

全日本特別支援教育研究連盟全国大会新潟大会

実行委員長 新潟市立鏡淵小学校 校長 後藤 和広

TEL025-265-4111 FAX025-265-4112

Eメール tokusi@niigata-inet.or.jp

【問い合わせ】事務局長 新潟市立鏡淵小学校 教諭 佐藤 快海

